

第三種郵便物承認 HSK（遊ぼうよNo.94）通巻5036号 2019年8月23日発行

（寄稿）

「車いすで巡る七尾の旅」について 4

桶屋 善一

前回は御祓川大通りを七尾郵便局前で一本杉通り商店街に横切りしましたが、今回は御祓川大通りを能登食祭市場へ向けて進んで行きたいと思います。

一本杉通り商店街を出ますと、御祓川にかかる仙対橋という赤い橋があります。この橋に5月のゴールデンウィークに行われる青柏祭の3日目、5月5日の昼過ぎに能登食祭市場から七尾駅前に向かう途中で3台の山車、でか山が仙対橋に勢揃いします。日本一の山車ということで多くの観光客が集まります。普段の七尾市内は人がいませんが、青柏祭のときは多くの観光客で賑わっています。これだけの人がいつも七尾市内にお客さんがいたら、商業施設「パトリア」の閉店はなかったと思います。

七尾郵便局は御祓川大通り沿いにあります。郵便局に入るには、正面から向かって右側にある曲がりくねるスロープを上っていく必要があります。スロープの広さも車いす1台分が通れるぐらいで、曲がりくねっているので、車いすの操作技術が必要です。以前は郵便局正面に真っ直ぐなスロープがありました。しかし、駐車場を確保するために郵便局横に移動したようです。



スロープを上ると踊り場があり、車いすを上手に回転させ、郵便局に入る自動ドアの方向に向けて入ります。周囲にはATMの機械もあるので、他のお客さんにぶつけないように電動車いすの運転技術が必要です。郵便局に入りますと、局員が親切に対応してくれるので安心です。

さて、能登食祭市場へ向かう御祓川大通り添いの歩道は広くなり、電動車いすでも